



さくら湖だより

発行
国土交通省 東北地方整備局
三春ダム管理所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL0247-62-3145



冬空に凜と咲くはな

さくらの公園には約3,000本の桜の木が植樹されています。
その中の一種(寒桜)が今年も可憐な花を咲かせました。



今月のお知らせ

三春ダム資料館 フォーレから 営業時間変更のお知らせ

資料館1階休憩コーナーで営業しておりますフォーレの営業時間が冬期の間変わります。



期 間	12月1日～2月末日
営業時間	午前10時～午後3時
定休日	毎週月曜日



なお、資料館は通常どおり開館いたしますのでご自由にご利用ください。

三春ダム
建設のあゆみ
No.8

三春ダム本体工事着工

昭和59年12月14日「三春ダム建設に伴う損失基準の妥結調印」が行われ、昭和63年11月30日ダム本体工事が着工しました。ダムの形式は、一般にフィルダム、重力式コンクリートダム、コンクリートアーチダムに大別できますが、三春ダムの場合、谷形状が狭く、地質も極めて堅硬であり、施工性・経済性などを勘案し、形式は重力式コンクリートダムとなりました。

また、ダムサイト付近に分布する花崗閃緑岩は、新鮮かつ堅硬であることから非常に強度が大きく、また大きな節理*もほとんど無いことから水を通しにくく、ダムの基礎としては良質な岩盤でしたが、その一方、地表に出ると風化しやすい特徴があり、岩盤がぼろぼろになるマサ化という性状をしめします。マサ化した風化花崗岩(マサ土)は粘着性に乏しく、切り取りによる安定性や水による浸食を受けやすいことから、のり面対策工(コンクリートのり枠工など)が施され、安定化を図りました。

節理*とは、岩石の変形や風化によって生じたひびや割れ目



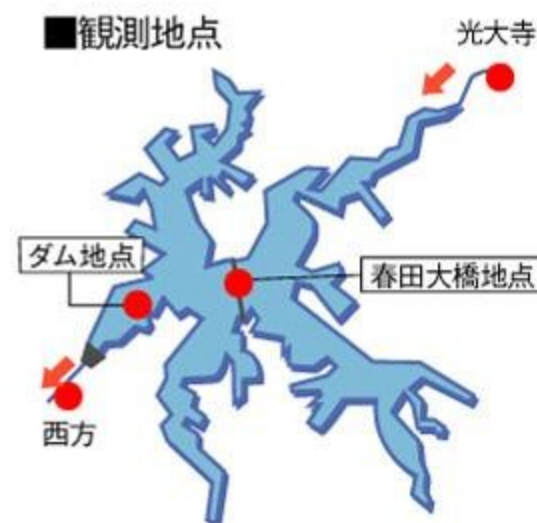
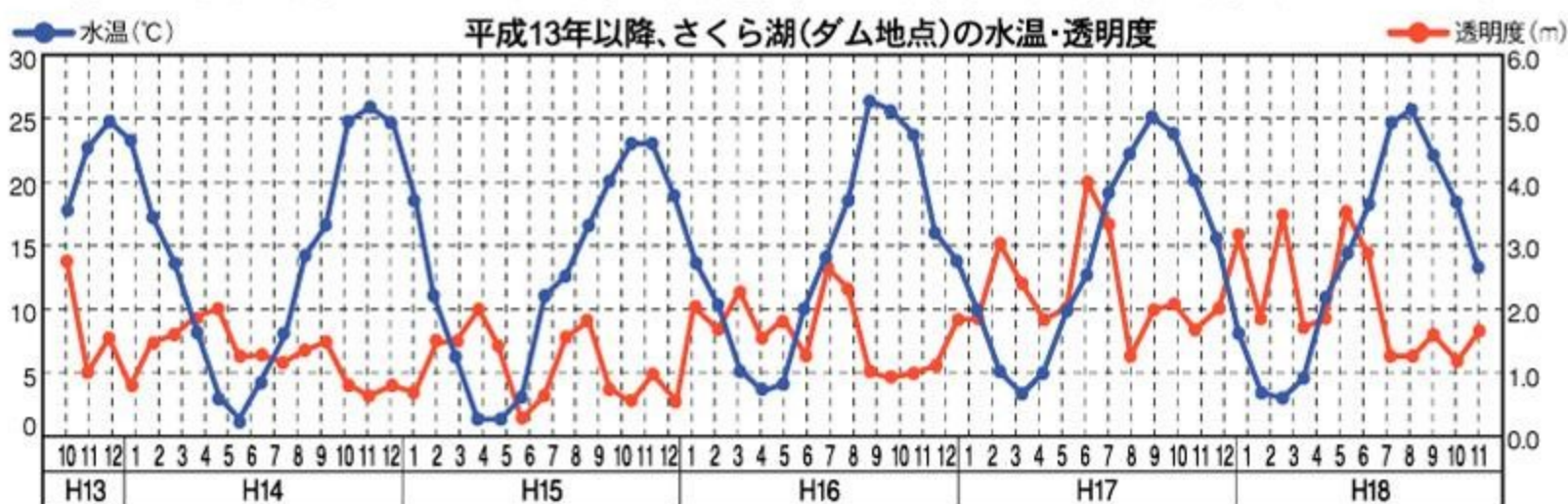
堤体施工状況 平成33年11月



堤体施工状況 平成56年6月

水質の状況 (平成18年11月14日現在)

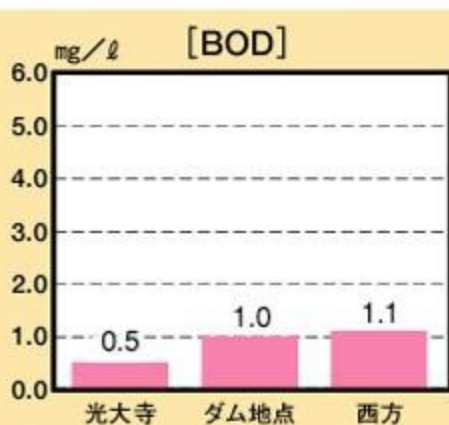
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



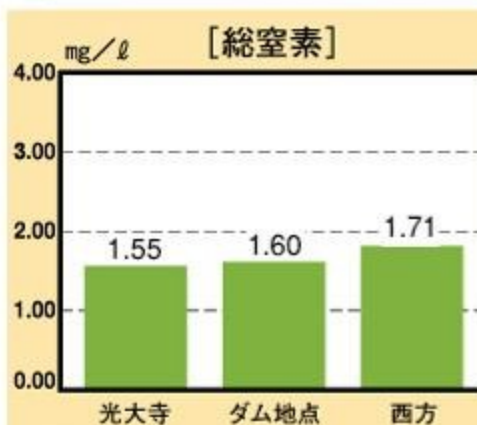
※18年1月17日と18年4月24日の値は濁度からの換算値



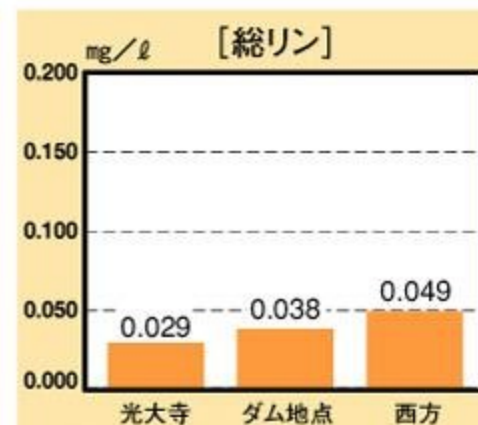
■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値



■BOD(生物化学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。 <0.5は0.5mg/l以下



■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上あると富栄養化するとされています。



■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上あると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をお待ちしています。

郵便またはFAXで 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



- 郡山東I.Cから車で約15分
- 郡山駅から車で約20分
- 三春駅から車で約10分

お願い

ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。